

「あふれる自然、こころゆたかな町」

錦江町開町記念式典開催



8月5日、町文化センターにおいて、新町「錦江町」の誕生を記念し開町記念式典が開催されました。

オープニングでは、田代地区で活動を行なっている鼓友会が迫力ある太鼓演奏を披露し、その後、本町の新しい町章が紹介され、町章創案者である井口やすひさ氏（東京都在住）に感謝状が贈られました。

式典では、野元町長、川越議長及び来賓のあいさつの後、表彰伝達が行なわれ、前田代町長前之園良輝氏が市町村合併功労者総務大臣表彰を受けました。

また、若者の地方体験交流支援事業（地域づくりインターン事業）で、錦江町に20日間滞在し、地域活動などを体験した金子友美さん（国際基督教大学3年 埼玉県川越市出身）が、体験調査を通じて感じたことなどの意見発表を行なったほか、神川校区振興会による「田の神踊り」や郷土出身芸能者によるステージが開催され、会場は、出演者の歌や踊り、昔話を交えた楽しいトークに盛り上がり、盛大なうちに終了しました。



金子友美さんによる意見発表
題目「小さな町の大きな躍動」



前田代町長前之園良輝氏に
総務大臣表彰伝達



町章創案者の井口やすひさ氏に
感謝状贈呈



神川校区振興会による「田の神踊り」



鼓友会によるオープニング